# F－117Aナイトホーク

テクニカル･サプルメント

NEC PC-9801 / EPSON 386,486,586 シリーズ

《製品構成》

この製品は、以下のもので構成されています。開封後すぐにご確認ください。

ゲームディスク……………………………………3枚
マニュアル……………………………………1部
テクニカル･サプルメント（本紙）……………………1部
キーボード･オーバーレイ……………………………1部
ユーザー登録ハガキ/製品保証書/バックアップ申込書……………1枚

《ハードウェア》

この製品を動作させるためには、以下の機器が必要です。また、“オプション”と記載されているものを使用することもできます。

○コンピューター本体

ＮＥＣ ＰＣ－９８０１シリーズ
(ただし386SX以上のCPUと1.6MB以上のRAMを搭載する機種に限る)
ＥＰＳＯＮ ＰＣ３８６，４８６，５８６シリーズ

○モニター

アナログＲＧＢ対応の、高解像度カラー･ディスプレイ(24/31KHz)が必要です。

○ハードディスク

この製品を動作させるためには、ハードディスクが必要です。なお、ハードディスクにゲームをインストールするのに約4MBの空き容量が必要となります。

○ＭＳ－ＤＯＳ

Ｖｅｒ．５以降のＭＳ－ＤＯＳが必要です。なお、ＤＯＳは純正品をご用意下さい。

○ＦＭ音源ボード（オプション）

この製品はＮＥＣ(ＥＰＳＯＮ)純正のＦＭ音源ボード、およびクリエイティブ・メディア社の“サウンドブラスター”に対応しています。

○ジョイスティック（オプション）

この製品は、デジタル(ＭＳＸ仕様)スティックおよびアナログ・スティック(シャープ製の“サイバースティック”)、さらにＩＢＭ－ＰＣ用のアナログ・ジョイスティックに対応しています。

デジタル・スティックおよび“サイバースティック”の接続には、ＮＥＣ純正のＦＭ音源ボード(PC-9801-26K/-73/-86)、またはシステムサコム社製のジョイスティック・インターフェイス・ボード(SAJ-98)、またはコンピュータ・テクニカ社製の“ゲームポート９８”（ATB-98)が必要です。

IBM-PC用のアナログ・ジョイスティックの接続には、“サウンドブラスター”音源ボードが必要です。

《注意事項》

ゲーム中は、“ＣＡＰＳ”キーおよび“カナ”キーのロックを解除しておいて下さい。

《ハードディスクへのインストール》

この製品をハードディスクにインストールする場合には、ハードディスクの空き容量が約４ＭＢ以上必要です。ディスクの空き容量を確認してから作業を行って下さい。

ハードディスクにインストールする手順は以下の通りです。

(1)コンピュータの電源を入れ、ＭＳ－ＤＯＳを起動する。
(2)ゲームディスク“１”をフロッピーディスク・ドライブに挿入する。
(3)カレントドライブをゲームディスクを挿入したドライブに変更する。
(4)"INSTALL [転送元ドライブ] [転送先ドライブ]"とタイプして、リターン・キーを押す。
(例:転送元ドライブが“Ｃ”、転送先ドライブが“Ａ”の場合には、
C:¥>INSTALL C: A:
とタイプしてリターン・キーを押す。)
(5)画面の指示に従い、インストール作業を続ける。

これでインストールは終了です。オリジナルのゲーム·ディスクは大切に保管しておいてください。

○起動用ディスクの作成

この製品が動作するためには、本体メモリーのフリーエリアが約550KB必要です。通常、ハードディスクからＭＳ－ＤＯＳを起動した場合、日本語入力用ＦＥＰ(フロント·エンド·プロセッサー)や、その他のドライバー，常駐プログラムなどが組み込まれると、基本（本体内）メモリーのフリーエリアを圧迫します。そのために、プログラムが正常に動作しない、または全く起動しない場合があります。

この現象を回避するために、ＭＳ－ＤＯＳのシステムからドライバー等を極力削減した“軽い”状態で起動させる、“起動用ディスク”というものを作成します。

なお、本体メモリーのフリーエリアが550KB以上確保できている場合でも、安全を期するために、この起動用ディスクを作成することをお薦めします。

(1)起動用ディスクとして、新品または内容を消去しても良いフロッピー·ディスクを１枚用意する。
(2)このフロッピーディスクを、システム付きフォーマット(FORMAT /S)する。
（システムを転送する必要がありますので、この作業は必ず行ってください）
(3)ＭＳ－ＤＯＳのVer.5.0を御使用中の場合には、"HIMEM.SYS"と"EMM386.EXE"を作成した起動用ディスクにコピーする。さらにゲームディスク"CONFIG.SYS"を起動用ディスクにコピーする。

作業は以上です。

《ゲームの起動》
(1)起動用ディスクまたはハードディスクから、MS-DOSを起動する。
(2)カレント·ドライブを、ゲームがインストールしてあるドライブに変更する。
(3)カレント·ディレクトリを“ＭＰＳ”に変更する。
(4)"F117"とタイプして、リターン·キーを押す。

以上の操作でゲームは起動します。

○セットアップメニューについて

ゲームを起動すると、音源やジョイスティックの設定を行う必要があります。これらの機器の設定をする場合には充分注意してください。これらの設定ミスは起動不良などの決定的な原因となります。

オプション設定には以下の２つがあります。

【ａ】“ジョイスティック·インターフェイスを使用しますか(Y/N)”

Y ………… ジョイスティックを使用する

N ………… キーボードのみによる操作

【ｂ】“サウンドを選択して下さい”

(1)内蔵Beep音源………Ｂｅｅｐ音による効果音

(2) PC-9801-26K/86………ＮＥＣ製PC-9801-26K,-73,-86または内蔵ＦＭ音源による効果音

(3)Roland MT-32………ＭＩＤＩ音源による効果音

(4)Sound Blaster………サウンドブラスター音源による効果音

(5)無音……………効果音なし

○ゲームが起動しなかった場合

起動不良の原因は、おもにメモリー不足もしくは音源の設定ミスであると考えられます。

(1)メモリー不足の場合（その１）

"CHKDSK"や"MEM"コマンドを実行して、実行可能プログラムの最大サイズを調べてください。デバイスドライバーを追加して "CONFIG.SYS" を書き換えた場合など、このような症状が起こることが考えられます。この現象は、ハードディスクを使用している場合にのみ発生します。

(2)メモリー不足の場合（その２）

本体内のメモリーが、ディップスイッチの設定によって640KB未満になっている可能性があります。コンピュータのマニュアルを参照して、正しく設定してください。

(3)音源の設定ミスの場合

ＦＭ音源ボードが装着されていないのに、それらを使用するように設定すると、プログラムが誤動作する可能性があります。起動時のオプション設定を正しく行ってください。また、ＦＭ音源を内蔵している機械でも、ディップスイッチやメモリースイッチの設定によって、音源機能が切り離されている場合があります。コンピュータのマニュアルを参照して、スイッチを正しく設定してください。

《キーボード，ジョイスティック操作一覧》

○コントロール・スティック(操縦桿)

| | (ジョイスティック) | (カーソル移動キー) | (テンキー) |
|---|---|---|---|
| ピッチ・ダウン | 前に倒す | ↑ | 8 |
| 右ロール | 右に倒す | → | 6 |
| 左ロール | 左に倒す | ← | 4 |
| ピッチ・ダウン | 手前に引く | ↓ | 2 |

○スロットル・コントロール

| | |
|---|---|
| 出力増加 | “¥”，“＾”(ﾌﾙｷｰ)，“＋”(ﾃﾝｷｰ) |
| 出力減少 | “－”(ﾌﾙｷｰ,ﾃﾝｷｰ)，“＝”(ﾌﾙｷｰ) |
| ミリタリ(最大)出力 | SHIFT＋“¥”(ﾌﾙｷｰ)，“＊”(ﾃﾝｷｰ) |
| エンジン・カット | SHIFT＋“－”(ﾌﾙｷｰ) |

○ウェポン・コントロール

| | |
|---|---|
| 兵器選択 | スペース・バー |
| 兵器発射 | リターン・キー |
| 機関砲発射 | “ＢＳ”，“ＸＦＥＲ”，“０”(ﾃﾝｷｰ) |

○防御兵器

| | |
|---|---|
| フレア放出 | “１”(ﾌﾙｷｰ) |
| チャフ放出 | “２”(ﾌﾙｷｰ) |
| ＩＲジャマー on/off | “３”(ﾌﾙｷｰ) |
| ＥＣＭ on/off | “４”(ﾌﾙｷｰ) |
| デコイ発射 | “５”(ﾌﾙｷｰ) |

○装置コントロール

| | |
|---|---|
| 車輪 | “６”(ﾌﾙｷｰ) |
| オートパイロット | “７”(ﾌﾙｷｰ) |
| ベイ・ドア | “８”(ﾌﾙｷｰ) |
| フラップ | “９”(ﾌﾙｷｰ) |
| ブレーキ | “０”(ﾌﾙｷｰ) |
| 脱出 | SHIFT＋“f･10” |

○ディスプレイ・コントロール

| | |
|---|---|
| ＨＵＤモード | “f·2” |
| ＨＵＤ表示調節 | “V” |
| 地図(戦術/リアル切替) | “f·3” |
| ＨＵＤ昼/夜切替 | “f·4” |
| 武器表示 | “f·5” |
| ＦＬＩＲ on/off | “f·6” |
| ＩＬＳ on/off | “f·9” |
| 任務命令表示 | “f·10” |

○トラッキング・カメラ・コントロール

| | |
|---|---|
| 前方カメラ | “／” (ﾌﾙｷｰ) |
| 後方カメラ | “．” (ﾌﾙｷｰ) |
| 右方カメラ | “，” (ﾌﾙｷｰ) |
| 左方カメラ | “M” |
| 目標選択 | “B” |
| 近接目標選択 | “N” |

○ＩＮＳ(慣性航法装置)コントロール

| | |
|---|---|
| 航路点選択画面表示 | “f·7” |
| 航路点変更画面表示 | “f·8” |
| 航路点リセット | SHIFT + “f·8” |
| 前航路点選択 | “ROLL UP” |
| 次航路点選択 | “ROLL DOWN” |
| 航路点を北に移動 | GRPH + “８” (ﾃﾝｷｰ) |
| 航路点を南に移動 | GRPH + “２” (ﾃﾝｷｰ) |
| 航路点を西に移動 | GRPH + “４” (ﾃﾝｷｰ) |
| 航路点を東に移動 | GRPH + “６” (ﾃﾝｷｰ) |

○コックピット視界

| | |
|---|---|
| コックピット | “f·1” |
| 前方視界 | SHIFT + “？” |
| 左方視界 | SHIFT + “＞” |
| 右方視界 | SHIFT + “＜” |

| | |
|---|---|
| 後方視界 | SHIFT + "M" |

○機外視点

| | |
|---|---|
| 後続視点 | SHIFT + "f･1" |
| 追跡視点 | SHIFT + "f･2" |
| 側方視点 | SHIFT + "f･3" |
| ミサイル視点 | SHIFT + "f･4" |
| 戦術視点 | SHIFT + "f･5" |
| リバース戦術視点 | SHIFT + "f･6" |

○視界コントロール

| | |
|---|---|
| 拡大 | "Z" |
| 縮小 | "X" |
| 視角切り替え | "C" |

○シミュレーション･コントロール

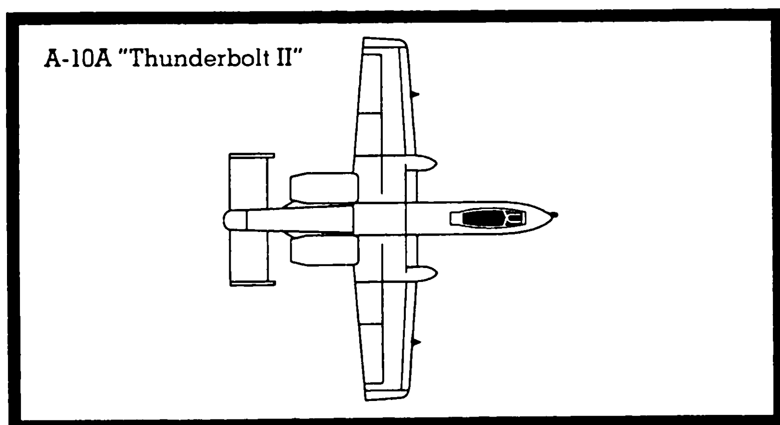
| | |
|---|---|
| キーボード感度調節 | "INS" |
| 時間短縮 | SHIFT + "Z" |
| 通常時間 | SHIFT + "X" |
| 一時停止 | GRPH + "P" |
| ボス･ハイド | GRPH + "B" |
| ディティール調節 | GRPH + "D" |
| 昼夜切り替え(トレーニング時のみ) | GRPH + "N" |
| ゲーム強制終了 | GRPH + "Q" |
| 再補給(トレーニング時のみ) | GRPH + "R" |
| トレーニング･モード | GRPH + "T" |
| 効果音調節 | GRPH + "V" |

○強制移動（トレーニング･モード時のみ）

| | |
|---|---|
| 北へ移動 | GRPH + "I" |
| 南へ移動 | GRPH + "K" |
| 西へ移動 | GRPH + "J" |
| 東へ移動 | GRPH + "L" |

# マニュアルの訂正

マニュアル１７８ページの飛行機「A-10A"THUNDERBOLT(サンダーボルト)II"」の絵を下記の絵と差し替えて下さい。


A-10A "Thunderbolt II"

# F-117Aナイトホーク アップグレードサービス

この度は弊社のゲームソフトをご購入いただき誠にありがとうございます。

現在マイクロプローズジャパンでは各アクセラボードへの対応を進めているところです。F-117Aの正規ユーザー様に限りアプグレードサービスを企画することとなりました。

詳細が決まり次第ユーザー登録がお済みのかたにご案内を送り致します。